

令和 6 年度
横浜市港南地区センター事業計画書

指定管理者
一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業計画書様式2-(1)

横浜市港南地区センター 指定管理者事業計画書

提出年月日 令和6年3月4日

団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成24年4月3日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地		運営開始年月日
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31		平成7年4月1日
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12		平成9年6月8日
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612		平成14年2月9日
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3		平成12年4月28日
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南6-14-1		平成22年11月1日
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4		平成7年4月1日
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2		平成7年4月1日
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14		平成7年4月1日
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1		平成7年4月1日
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1		平成10年4月25日
港南区民活動支援センター	港南区港南中央通10-1		令和3年4月1日

事業計画書様式2-(2)

I 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関するこ

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、

『つどい、ふれあい、にぎわう』

『地域とともに育ち、育てあう』

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようになります。これにより地域住民同士の交流や地域コミュニティの活性化を図り『つながり はぐくむ ふるさと港南』の推進に貢献してまいります。

施設協会においては、これまでの地域からの信頼を基に、区内で複数施設の運営を担っているメリットを活かし、人材育成の推進、人的・物的資源の有効活用を進めます。各施設の運営に当たっては基本的なサービスレベルを標準化し、更に向上させることにより、利用者の利便性・公平性の保持を図ります。その上で地域及び利用内容等の特性を尊重し、よりよい『お客様へのサービス提供』を徹底してまいります。

また、協会事務局が会計経理、労務管理を一元的に行うことによるスケールメリットを活かし、収入の増加及び管理経費の節減に努め、利用者サービスの向上に繋げます。

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、地区センター3館、コミュニティハウス6館、スポーツ会館及び港南区民活動支援センターの合計11施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。事務局を含めて職員102名が、常に利用者の視点に立って、快適で安全な施設管理、サービスの向上に努めています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、令和4年度の利用実績は279,534人(令和3年度243,351人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自 主 事 業 数	自 主 事 業 の 参 加 延 べ 人 数
港 南 地 区 セン ター	55,182	32	1,227
東 永 谷 地 区 セン ター	69,262	40	2,579
野 庭 地 区 セン ター	66,095	33	2,531
桜 道 コ ミ ュ ニ テ ィ ハ ウ ス	21,658	19	1,011
日 野 南 コ ミ ュ ニ テ ィ ハ ウ 斯	18,600	14	1,172
下 野 庭 ス ポ ツ 会 館	10,303	15	719
野 庭 す づ か け コ ミ ュ ニ テ ィ ハ ウ 斯	8,867	11	331
上 永 谷 コ ミ ュ ニ テ ィ ハ ウ 斯	8,279	11	436
日 限 山 コ ミ ュ ニ テ ィ ハ ウ 斯	11,113	11	530
港 南 台 コ ミ ュ ニ テ ィ ハ ウ 斯	10,175	14	916
施 設 合 同 事 業		22	687
合 計	279,534	222	12,139

※新型コロナウィルス感染症予防・拡大防止に伴う自粛制限はありましたが、積極的に自主事業を開催できました。

(ウ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供

区民・利用者に対し、次の媒体を通じて、施設の利用案内、講座の案内、サークル紹介等の情報提供をわかり易くかつ迅速に行っていきたいと考えます。

- ① 地区センターホームページの活用
- ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
- ③ 『地区センターだより』の発行
- ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ⑤ 広報よこはまこうなん区版の活用
- ⑥ 港南区ホームページの活用
- ⑦ 港南区民活動支援センターでの情報提供
- ⑧ 協会傘下の地区センターやコミュニティハウスでの『たより』・『ポスター』の掲出
及び『チラシ』の配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
- ⑨ 地域情報誌を活用した広報
- ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用
- ⑪ SNS の活用による広報(一部の地区センター)

情報公開

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開します。

- ① 経営方針
- ② 特定個人情報等の取扱いについての基本方針
- ③ 個人情報取扱方法
- ④ 利用要綱
- ⑤ 苦情・事故の対応方法
- ⑥ 事業計画書・報告書
- ⑦ センター委員会の結果報告
- ⑧ 利用者アンケートの結果報告
- ⑨ 利用者会議の結果報告
- ⑩ 第三者評価の結果報告
- ⑪ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書 様式2-(3)

2 港南地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 港南地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方

(ア) 港南地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含む11施設を管理・運営してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、地域のコミュニティの発展に向けてその役割を果たしています。

私たちは、港南地区センターが「幅広い世代の様々な利用者が多種多様な目的で集う地区センター」であることを踏まえ、今後とも港南地区センターを含む複数施設の運営をしてまいります。指定管理を担う各施設が蓄積されたノウハウとネットワークで相乗効果を発揮し、地域の多様な主体が連携して地域課題を解決していくための拠点施設となり、地域コミュニティの活性化に向けた支援を行うことが運営の基本理念です。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

当協会は、区民利用施設の管理運営を通じて、区民の皆様の生きがいある暮らしづくりや、地域コミュニティの醸成への支援を積極的に行うことを目的に活動してきました。

こうした目標とこれまでの実績をさらに進展させ、港南地区センターが今後も地域活動の拠点としてふさわしい施設となるよう管理運営を行い、地域に貢献してまいります。

また、港南地区センターを当協会の運営上の中核的施設として位置づけ、協会傘下10施設の総合力など協会の強みを発揮することで事業効果をより広範かつ効果的に展開できると考えています。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方

港南区は、市の南部に位置し、面積は約20平方キロメートル（市全体の約4.6パーセント）で、山地や丘陵地のほか、大岡川、平戸永谷川にはぐくまれた平坦部で形成されています。大規模な宅地開発が進むとともに、上大岡駅、港南台駅周辺を中心に商業施設が集中し、ターミナルとして賑わい、利便性と居住性を併せ持つ、暮らしやすい区となっています。

令和4年度の港南区区民意識調査では、子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備、高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実、災害対策、地域医療、交通の便の向上・改善が上位の要望となっています。調査の中で参加してみたい文化活動については、「文化について触れる体験会・講習会」（26%）の回答が最も多く、次いで「参加型のイベント・発表会」（14%）などがならび、地区センターの自主事業や施設利用での文化活動の果たす役割は、地域まちづくりのなかで重要な機能を果たすと推測されます。地区センターは、地域の皆様の生涯学習など様々な「自主的活動の場」です。令和5年度は4年ぶりにセンターまつりの舞台系も開催しました。当地区センターが「地域のつながりづくりを支援する場」となるよう、地域の皆様の活動に積極的に関わり、満足度の高い地域づくりに貢献できる施設運営を行ってまいります。

これらのことから、地区センターの運営にあたっては、地域協働活動を支援することで「協働型社会」の推進を積極的に支援する活動拠点としての機能が果たせる施設運営を目指します。

事業計画書様式2-(4)

3 港南地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

港南地区センターは、市内でも有数の商業地域である上大岡地区に隣接し、区役所、消防署、警察署並びに港南公会堂など区の行政機関が置かれているエリアにあります。また、当地区センターに隣接してスポーツセンター・子育て支援拠点『はっち』が設置されていて、センターまつりなどを合同開催することなどで相互に事業効果を高めてきました。

さらに、近年の高齢化もあり、地域の皆様からは、身近なところで住民同士が気軽に交流できる機会づくりが求められています。そこで、港南地区センターでは、幅広い世代の様々な利用者が集い、気安くご利用いただける地区センターを目指した運営を行ってまいります。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

利用者のニーズ及び意見・要望については、受付での予約・相談の際の聞き取りのほか、①センター委員会 ②利用者会議 ③自主事業参加者 ④近隣地区に居住するスタッフなどから収集しています。

また、年1回の協会一斉アンケートに加えて、地区センター内のポストに投函される『お客様の声』などでいただいたご意見を運営に反映していきます。

実施した自主事業において、聴きとった参加者の感想、意見は6年度の自主事業に活かしてまいります。

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

区内の地区センター等が発行する「事業チラシ」を配架したり、港南区まなびの応援事業、読書活動推進事業、図書館総合展連携事業などの制度を活用して、他施設と連携した自主事業を運営していきます。

また、近隣する桜道コミュニティハウス、港南スポーツセンター、地域子育て支援拠点『はっち』や区役所、港南区民活動支援センター、港南区民文化センター『ひまわりの郷』とのイベントの共同化や、自主事業での連携に取り組んでいきます。とりわけ、当協会が管理を委託されている区民活動支援センターとは、事業のPRなどの情報提供や地域ニーズの把握などで相乗効果が発揮できるように連携を強化します。

さらに、他の地区センターやコミュニティハウスとともに、行政関係機関が主催する各種事業に積極的に参加し、各種情報の発信拠点のひとつとしての役割を担い、活力ある地域コミュニティの醸成を目指します。

事業計画書様式2-(5)

4 港南地区センターでのサービスの提供に対する考え方

- (ア)サービスの提供に関する基本的な考え方
- (イ)予約並びに利用に関する取扱いについて
- (ウ)区民活動支援センター、港南スポーツセンターなど関係施設との連携強化
- (エ)SNSの活用やホームページの充実などによる情報発信の強化

(ア)サービスの提供に関する基本的な考え方

幼児から高齢者まで、どなたでも気持ちよく利用できるよう、公平・公正な運営のもとに親切で明るくさわやかな対応を心掛けます。また、皆様方からのご意見、ご要望にできる限りお答えし、新たなサービスも提供します。加えて、衛生的に、かつ気持ちよく利用していただくために、館内の清掃、インフルエンザ等感染防止を念頭に置いた消毒・除菌、施設外の清掃、環境の整備(四季の花を咲かせる)、破損個所の早期発見、修理などを常に心がけます。

(イ)予約並びに利用に関する取扱いについて

お客様の要望などを把握して、耐用年数を経ている設備や備品を計画的に更新していきます。部屋の予約申し込みについては、お客様にとって便利で使い勝手のよい方法を常に考えていきます。また、利用者相互で気持ちよく利用していただくために、予め「貸出物品」を受付などに準備しておき、部屋利用者の入れ替え時間の短縮を図ります。

設備・器具の整備

- ① お客様の要望、利用状況に応じて備品等を更新、整備します。
- ② デジタルサイネージ等を活用した地区センターの情報発信を進めます。
- ③ Wi-Fiが利用できる環境拡大について研究します。(現在は、ロビーと中会議室)

部屋の予約申し込み

- ① 来館せずにWebで予約ができる「現行方式」のさらなる浸透を図ります。
 - ・メール登録促進による情報の迅速化等
- ② ホームページの各部屋の情報について充実を図ります。

地区センターの利用

- ① こども図書室員の育成、蔵書、レファレンスの充実等サービス向上に努めます。
- ② 自主事業も含め児童サービスの充実を図ります
- ③ 感染症等の感染防止のための職員のマスクの着用、施設の消毒等を行います。
- ④ 多様な世代の交流、談話のための快適なロビー環境を充実させます。
- ⑤ 地区センターを若年層にアピールするためインスタグラムの情報発信で利用層の拡大を進めます。
- ⑥ レクホール利用団体の名簿提出廃止など、弾力的な部屋利用を推進します。

(ウ)区民活動支援センター、港南区民文化センターなど区内施設との連携強化

日頃から港南区民活動支援センター(以下「支援センター」と)との連携を強化し、地域において支援センター・ランチとしての機能を果たします。また、港南区民文化センター「ひまわりの郷」(アウトリーチ事業)や港南スポーツセンター(合同事業等)など区民利用施設との自主事業の実施などを通じて連携強化を図ります。

(エ)SNSの活用やホームページの充実による情報発信の強化

SNSなどを活用して、視覚的に分かりやすく自主事業や地区センター行事を広くPRします。また、ホームページの充実を図り、各種イベントのPR等を行います。

事業計画書様式2-(6)

5 自主事業計画

- (ア) 自主事業計画の考え方
(イ) 自主事業の構成

(ア) 自主事業計画の考え方

① 計画の作成

当館では、自主事業が地域の皆様の新しい目標や出会いの機会となり、それを契機に新しいコミュニティ団体が誕生し、地域の活性化につながることを期待しています。そのことから今年度も地域ニーズに合致し、高品質かつ魅力ある多彩な自主事業を開催します。

② 自主事業の実施方法

事業実施にあたっては、企画に地域課題やニーズを反映させるとともに、地域の人材を講師・指導者として活用し地域に密着した事業とします。また、各事業において参加しやすい参加費とともに心がけます。加えてスケールメリットを生かした協会全体事業等も実施します。

③ 横浜市、港南区の事業及び区内施設との連携

市の主要施策の健康づくり、子育て支援に係る事業を充実させます。また、加えて日野中央公園などと連携した寄せ植え講座、港南スポーツセンター合同健康講座なども実施します。

(イ) 自主事業の構成

自主事業は、大別して次のような構成で計画・実施します。

(1) 健康づくりを支援する事業

「ウォーキング」事業を増やすとともに、これまで短期で終了していた体操講座などの回数を増やし、地域の方の健康づくりを支援する事業を行います。

(2) 高齢者のIT習熟を支援する事業

地区センター利用申し込みのIT化を踏まえ、高齢者が情報弱者として取り残されることのないようサポートを実施します。

(3) 子どもの創造性を育み、親子で協力する喜びを味わう事業

子ども・親子講座を充実させ、子どもの創造性を育み親子で作る喜びを味わえる事業を行います。

(4) 後期高齢化社会における健康を維持する事業

運動機能の活性化と頭を使う事業により身体と心の健康維持の講座を行います。

(5) 住民の学習意欲に応える事業

古典を学ぶなど多様な分野の講座を実施し、外部講師（弁護士会等）を招いての法律講座等を通してお客様の学習意欲に応える事業を提供します。

(6) 港南区民活動支援センター共催事業

『街のアドバイザー』冬の1day体験会を実施します。

(7) 専門家を活用した市民への啓発事業

老舗メーカー・キューピーの食の講座・済生会南部病院の医師による病気対策講座を開催します。

◆スポーツ及び子ども・外部散策事業・料理火器を使うなど対象の事業及び料理講座での食中毒対応については、必ず傷害保険に加入します。

事業計画書様式2-(7)

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について
- (イ) 効率的運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

当協会の経営理念は、

私たちは、『港南区における区民利用施設の管理運営を通じて区民の皆さまの「生きがいある暮らしづくり」と「活力ある地域社会の実現」に貢献する』という経営理念のもと、広く地域社会に貢献すべく事業展開をしています。

当協会の経営方針は、

- ① 私たちは、高い目標を目指して、常にサービス向上のための継続的な改善活動を行います。
- ② 私たちは、社会的責任と公共的使命を意識して、コラボレーションに根差した経営を行います。
- ③ 私たちは、常に区民の皆さまのニーズを的確に捉え、その期待に応えます。
- ④ 私たちは、一人ひとりがつながり、地域で支え合う関係を育むための担い手になることを目指します。
- ⑤ 私たちは、経営理念を実践するため、人材育成に重点を置き、信頼される職員の育成を行います。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケールメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

など効果的・効率的な運営を行う点でメリットを有しております。

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールに基づき、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を開催

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

利用料金は、『横浜市地区センター条例』に定める料金を基準としますが、各室の利用実績に応じて利用しやすい料金設定の検討を進めます。

利用率については、新型コロナウィルス感染症の影響で利用者数とともに大幅に減少しましたが、多種多様な事業の提供、新規利用者の開拓、利用団体の運営支援、港南区民活動支援センターのネットワーク参加施設と連携したイベントの開催など施設の利用促進を図り、コロナ禍以前の利用実績に早期戻すよう努めます。

事業計画書様式2-(8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア)職員の配置及び採用について
- (イ)職員の研修計画について
- (ウ)個人情報の保護の措置について

(ア)職員の配置及び採用について

港南地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・副館長2名)		スタッフ(14名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(2名)	8時45分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(2名)	12時45分～17時00分
		夜間(2名)	16時45分～21時00分
		作業(1名)	7時30分～10時30分

常勤職員、スタッフの採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

統括責任者として、広い視野で物事にあたり、指導力・統率力・調整能力に長けた人材であるとともに、地域の皆様から信頼され愛され、熱意と意欲のある人材とします。

副 館 長

施設管理、図書管理等の担当業務に精通しており、企画力と創造力やパソコンスキルを兼ね備え、サービス精神が旺盛で、だれとでも明るく接することができ、地域活動にも関心が高く、かつ地域に貢献したいという意欲のある人材とします。

ス タ ッ フ

地域のニーズ把握等地域と施設の橋渡し的役割を担う人材として、明るく誠実な人柄で近隣に在住する者とします。また、地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、公平で的確・迅速な対応ができ、かつ協調性を兼ね備えた意欲のある人材とします。

(イ)職員の研修計画について

次に掲げる3点の方針に従い、PDCAサイクルによる、継続的な施設改善、業務改善を行うこと、また利用者から信頼される職員を育成するため、定期的に研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応える利用者サービスの徹底
- ② 利用者の安全を十分に配慮するとともに、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ)個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報保護方針』を定めさらに、『組織的』『人的』『物理的』『技術的』の4つの対策からの取組みを定め、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底していくきます。

また、平成28年1月から開始したマイナンバー制度に対応する『特定個人情報等の取扱いについての基本方針』及び『特定個人情報等取扱規程』を定め、協会職員がマイナンバー制度を理解し、責任をもって対処していくことを徹底します。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を館長はじめとして全職員に徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時間内については、職員が常時注意を払います。緊急対応が必要な場合は、緊急連絡先に連絡するなど速やかに対応します。実際に事件が起こったときは、下欄の分担表により対応します。
- ②夜間(閉館中)については、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス漏れ等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡される仕組みになっています。

○防火・防災

- ①防火管理者の資格をもつ館長が策定した防災計画に基づき対応します。
- ②消防署の協力を得て、毎年消防・防火避難訓練を実施します。
- ③設備関係については、法令に基づく保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ④激甚災害の発生時には、第一に利用者の安全確保を図ります。併せて区と連携し、横浜市防災計画に基づく物資集配拠点及び帰宅困難者一時滞在施設としての役割を果たします。

(イ) その他、緊急時の対応について

◎緊急時の対応

勤務している職員・スタッフで役割を分担し、臨機応変に対応します。

◇自動体外式除細動器(AED)を設置…使用訓練を行って、急病人が出た場合の初期対応に活かします。

◇分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数が3人となるため>

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◇緊急時には、現在ある LINE 連絡網を活用して、スピード感を持って対応できるよう、日頃から意識の徹底を図ります。

◎感染症等対応

◇館内清掃・消毒・換気の徹底

◇利用者への手指消毒・検温の実施

◇館内掲示等で利用者に協力を依頼

自主事業計画書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

自主事業計画書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

自主事業計画書(3)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
片づけで本当に大切にしたい 暮らしを見つけよう	一般	11,000	1,000	10,000	6,000	0	5,000
	20人						
	500円						
スポーツセンター・桜道コミュニティハウス 3館合同事業 健康講座	60歳以上	4,000	4,000	0	0	0	4,000
	総数15人						
	無料						
古典を読む	一般	61,000	1,000	60,000	36,000	0	25,000
	20人						
	3,000円						
スマホ講座(後期)	60歳以上	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	15人						
	無料						
明治安田生命生きるための講座	一般	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	20人						
	無料						
お菓子を作ろう	一般	42,000	26,000	16,000	12,000	20,000	10,000
	16人						
	2,000円						
スプリングコンサートin港南 【「ひまわりの郷」共催事業】	一般	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	60人						
	無料						
庭匠と巡る日本の庭園	一般	24,000	0	24,000	12,000	0	12,000
	16人						
	1500円						
合計		1,116,000	500,000	616,000	462,000	168,000	486,000

《港南地区センター》

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
庭匠に学ぶ 「庭造りのための剪定・春」	掃除のためではない、庭造りのためにこの時期に必要な剪定を庭匠から学びます。	4月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金澤シティ・ウォーク(春) (新緑の円海山を巡る)	鎌倉時代には幕府隣接の港町、六浦港として栄た金沢区の名所旧跡を、季節の景色を楽しみながら巡ります。歩きやすい半日コースで、健康作りにも役立ちます。	4月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古文書講座 江戸おもしろ咄 II	初めて古文書に触れる方にも分かりやすく理解できるように古文書の基礎知識を学びます。 今回の題材は、「江戸の面白咄」です。講座後半からは受講者からの投票で題材を選んで解説します。 江戸の風俗、文化について古文書を通じて新たな発見があるかもしれません。	4~6月 (6回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キューピー食の講座	老舗メーカーキューピーの健康食の講座	5月 (1回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
美空ひばりと鞍馬天狗	恒例の地も土の歴史を美空ひばりを作品からひもときます。	5月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お菓子を作ろう	毎年恒例の老舗和菓子のうさぎやさんのお菓子を作る教室	5月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音楽で楽しく! イキイキ脳活健康体操(前期)	音楽を使った楽しい健康体操教室です。歌謡体操、口腔ケア、脳トレなど盛りだくさんの内容で無理なく楽しく歌ったり動いたりしましょう。	5~7月 (6回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
桂歌助落語会	地域在住の著名落語家による落語会。難しく考えず話芸と身振り手振りに思いっきり笑いましょう。最後のオチはお楽しみに。	6月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スマホ講座(前期)	これからスマホデビューされる、主にシニア対象の講座です。スマホに触れていただく機会をもっていただき、後期の活用編講座につなげて行きます。	6月 (1回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初夏の寄せ植え	利用者から希望の多い、寄せ植えを学びます。植木鉢の中で気軽にガーデニング気分を味わえます。	6月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
七夕まつり～短冊に願いをこめて	一年に一度、天の川をはさむおとぎ話に願いを込めて老若男女誰もが童心にかえって短冊に願い事を書きます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み子ども教室①	安全で簡単にできる化学の実験を通じて驚きや発見をし、化学への夢をもって欲しいと思います。夏休みの自由研究の題材としてもお使いいただけます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み子ども教室②	環境にやさしい再生紙100%使用のエコな紙バンド(クラフトテープ)を使って、楽しい小物造りをします。竹や籐に比べて柔軟性があり、加工しやすく、子どもにも扱いやすい素材で作る喜びを経験します。夏休みの自由研究の題材としてもお使いいただけます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み子ども教室③	科学工作を通じて子どもの知的好奇心を刺激します。作品が完成し、うまく動いたときの喜びを味わってもらうことで理数好きの子どもを育てます。夏休みの自由研究の題材としてもお使いいただけます。	7月 (1回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南シアター ゴールデンウイーク映画上映会 『ザ・スーパーマリオブラザースムービー』	港南地区センター夏休み映画シアター今年は「スーパー・マリオ・ブラザーズ・ムービー」をお楽しみいただきます。親子で地区センターに足を運んでいただくなきっかけ作りにもなります。	8月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こうなん こども図書館員講座	昨年特別講座で開催した子ども図書館員体験講座	8月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み子ども教室④	お部屋に飾る飾り箱を作りましょう、子どもにも扱いやすい素材で作る喜びを経験します。夏休みの自由研究の題材としてもお使いいただけます。	8月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
神奈川県弁護士会 法律セミナー	神奈川県の弁護士会の法律セミナーです。弁護しません生の経験からの法律講座で勉強をする。	9月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
庭匠に学ぶ 「庭造りのための剪定・秋」	掃除のためではない、庭造りのためにこの時期に必要な剪定を庭匠から学びます。	9月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
家庭でも出来る本格中華料理教室	金座アスターの元料理長が家庭でも作れる本格中華料理の教室。料理の楽しさを体感できる講座です	9月 (1回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(5)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもダンス教室	流行の曲を使って、楽しくダンスを学びます。幼い頃から正しいリズム感と音感を身につけ、体を使って表現する楽しさを経験します。	9月～10月 (8回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南シアター	恒例の秋の港南映画シアターです。映画を通して芸術の秋を楽しめます。	10月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大人の整体ヨガ 【心と身体の体感を整えよう】	ヨガで健康な心と身体を整える健康に良い講座です。	10月～11月 (4回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音楽で楽しく! イキイキ脳活健康体操(後期)	音楽を使った楽しい健康体操教室です。歌謡体操、口腔ケア、脳トレなど盛りだくさんの内容で無理なく楽しく歌ったり動いたりしましょう。	10～12月 (6回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
南部病院出張講座	済生会横浜南部病院の病気の対策講座です。	11月 (1回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(6)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロビーコンサート	上質な音楽を気軽に楽しめます。また横浜出身の音楽家を地域に紹介する役割も果たします。港南地区センター自慢の吹き抜けの開放感あるロビーに響き渡る音色に、心癒やされます。	11月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歴史散策講座	港南区にまつわる歴史、文学、人物について東京外国语大学名誉教授の内海孝先生に分かりやすく解説していただきます。私たちの街の意外な一面が見えてくるかもしれません。	11月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
家にある布で小物を作ろう	家の中にある古い洋服などで小物を作るリサイクルを意識した講座です。	11月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ハンドベル クリスマスロビーコンサート	港南地区センター自慢の大きなクリスマツツリーのもとで、美しい音楽に耳を傾けてクリスマス気分を盛り上げていただきます。	12月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お菓子の話し講座 港南区民活動支援センター共催事業 街のアドバイザー冬の1day体験会】	恒例の合同企画、今年は、クリスマスの接する機会が多いお菓子のお話しの講座です	12月 (1回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(7)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金澤シティ・ウォーク(冬)	魅力溢れる金沢の街を、ガイドさんのオリジナルの解説を聴きながら巡ります。見過ごしていた場所にも新たな気づきがあるかもしれません。楽しく歩いて健康作りも。	12月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
片づけて本当に大切にしたい 暮らしを見つけよう	去年街のアドバイザーの講座で好評だった講座を分か事業として開催します	1月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スポーツセンター・桜道コミュニティハウス 3館合同事業 健康講座	長寿社会を快適に生き抜くためには、健康な体作りが大切です。無理なく楽しく体を動かして、健康な体と心を手に入れましょう。	1月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古典を読む	毎年恒例の人気講座です。 初めて古典を学ぶ方にも基礎から「古典文学の世界」を提供し、愉します。 一つの作品を通じて、普段あまり目にすることのない古典から現代社会とは異なる言葉、文化、風習等、幅広い知識を習得し教養を深めます。	1月～2月 (6回)

《港南地区センター》

自主事業別計画書(8)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スマホ講座(後期)	これからスマホデビューされる、主にシニア対象の講座です。スマホに触れていただく機会をもっていただき、後期の活用編講座につなげて行きます。	2月 (各1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
明治安田生命生きるための講座	人生をずっと元気に過ごすための秘訣を予防、医療、制度の側面からご紹介します。	2月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お菓子を作ろう	毎年恒例の老舗和菓子のうさぎやさんのお菓子を作る教室	3月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スプリングコンサートin港南 【「ひまわりの郷」共催事業】	港南区民文化センター「ひまわりの郷」のアウトリーチ事業を活用し、上質な音楽を高音質な音響設備でお届けします。気軽に本格的な音楽を楽しみ、音楽に親しむきっかけを作ります。 【「ひまわりの郷」共催事業】	3月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
庭匠とめぐる日本の庭園	春と秋に行っている掃除でない庭造りのための剪定講座を実践編とするならば、こちらは理論編となる講座です。 プロの庭師の解説で庭園を見学し、日本庭園の庭造りの基本的な考え方を学びます。	3月 (2回)

《港南地区センター》

《地区センターイベント》

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南地区センターまつり	幅広い年代に「港南地区センター」を楽しんでいた だくことを目的に様々なイベントを実施します。地区 センターを利用されている各団体の活動・成果発表 や、紙芝居、工作など家族揃って楽しめる多数のプ ログラムを用意しています。	10月 (1回)

令和6年度 横浜市港南地区センター 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,530,000		35,530,000		35,530,000	
利用料金収入	3,100,000		3,100,000		3,100,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	616,000		616,000		616,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	617,000	0	617,000	0	617,000	
印刷代	160,000		160,000		160,000	
自動販売機手数料	207,000		207,000		207,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他	250,000		250,000		250,000	
収入合計	39,863,000	0	39,863,000	0	39,863,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,290,000	0	23,290,000	0	23,290,000	
給与・賃金	20,925,000		20,925,000		20,925,000	
社会保険料	1,741,000		1,741,000		1,741,000	
通勤手当	486,000		486,000		486,000	
健康診断費	120,000		120,000		120,000	
労働者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,430,000	0	1,430,000	0	1,430,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	680,000		680,000		680,000	
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	260,000		260,000		260,000	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	0	52,000	
横浜市への支払分	52,000		52,000		52,000	
その他			0		0	
備品購入費	103,000		103,000		103,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	220,000		220,000		220,000	
手数料	30,000		30,000		30,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
事業費	1,116,000	0	1,116,000	0	1,116,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,116,000		1,116,000		1,116,000	
自主事業費			0		0	
管理費	10,002,000	0	10,002,000	0	10,002,000	
光熱水費	4,738,000	0	4,738,000	0	4,738,000	
電気料金	1,648,000		1,648,000		1,648,000	
ガス料金	1,648,000		1,648,000		1,648,000	
水道料金	1,442,000		1,442,000		1,442,000	
清掃費	682,000		682,000		682,000	
修繕費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	132,000		132,000		132,000	
設備保全費	3,850,000		3,850,000	0	3,850,000	
空調衛生設備保守	1,938,000		1,938,000		1,938,000	
消防設備保守	68,000		68,000		68,000	
電気設備保守	672,000		672,000		672,000	
害虫駆除清掃保守	39,000		39,000		39,000	
駐車場設備保全費	0		1,133,000		1,133,000	
その他保全費	1,133,000		1,133,000		1,133,000	
共益費			0		0	
公租公課	2,100,000	0	2,100,000	0	2,100,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
印紙税	0		0		0	
その他（）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	892,000	0	892,000	0	892,000	
本部分	892,000		892,000		892,000	
当該施設分	0		0		0	
二ーズ対応費	1,033,000		1,033,000		1,033,000	
支出合計	39,863,000	0	39,863,000	0	39,863,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	616,000		616,000	0		
自主事業費支出	1,116,000		1,116,000	0		
自主事業費支	△ 500,000		△ 500,000	0		
管理許可・目的外使用許可収入	207,000		207,000	0		
管理許可・目的外使用許可支出	1,185,000		1,185,000	0		
管理許可・目的外使用許可支	△ 978,000		△ 978,000	0		

令和6年度 資金計画表

(港南区)

施設名

港南地区センター

単位:円

令和 6 年度

横浜市港南地区センター目標設定

指定管理者

一般社団法人こうなん区民利用施設協会

目標設定・自己評価合体版

令和6年度 港南地区センター目標設定・自己評価表

え

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標 第29条第1項・第2項 第38条第1項・第4項	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組 (改善計画) 第29条第2項 第38条第4項	自己評価										
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公平、公正な施設利用の確保(厳正な予約・抽選) ・平等かつ公平な接遇(ユニバーサルサービスの提供) ・人権への配慮、各種関係法令の遵守 <p>(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域特性、地域ニーズを踏まえた施設運営 <table border="1"> <thead> <tr> <th>収集方法</th><th>回 数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ご意見箱</td><td>随時</td></tr> <tr> <td>利用者アンケート</td><td>1回</td></tr> <tr> <td>利用者会議</td><td>1回</td></tr> <tr> <td>自主事業終了後のアンケート</td><td>37回</td></tr> </tbody> </table> <p>オ 利用者サービス向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書、レファレンスの充実など地域の情報拠点能力の向上 ・お客様の要望、利用状況に応じた備品の更新、整備 ・児童書の充実、居場所づくりなど児童サービスの向上 ・来館せずにWebで予約が出来る現行方式のさらなる浸透 (情報の迅速化、QRコード等を活用したHPへの誘導) ・自主事業、図書室を活用した生涯学習支援の推進 ・Instagram等の積極的な情報発信による利用層の拡大 ・目的外利用、名簿提出廃止等、弾力的な部屋利用の推進 ・他施設との連携、協働によるサービスの質の向上 	収集方法	回 数	ご意見箱	随時	利用者アンケート	1回	利用者会議	1回	自主事業終了後のアンケート	37回			第38条第1項
	収集方法	回 数												
	ご意見箱	随時												
利用者アンケート	1回													
利用者会議	1回													
自主事業終了後のアンケート	37回													

	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 「管理運営に必要な組織、人員体制」に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ交代時の情報共有 							
業務運営	<p>(3) ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械警備委託 ・AED 設置 ・防犯カメラ設置、防犯グッズ配備 ・横浜市防災計画に基づく物資集配拠点及び帰宅困難者一時滞在施設の設置 ・土砂災害警戒情報発令時の港南区避難所の設置 ・子供 110 番 							
	<p>(4) イ 利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Instagram の活用、HPの充実による情報発信の強化 ・区民活動支援センター、港南スポーツセンターなど関係施設との連携、協働の展開 ・自主事業参加者等の新たな団体登録誘導 ・施設稼働率、年間利用者数は、平成30年度と同水準とする。 <table border="1" data-bbox="345 1049 826 1140"> <tr> <td>利用者数</td><td>95,000 人</td></tr> <tr> <td>稼働率</td><td>58.1 %</td></tr> </table>	利用者数	95,000 人	稼働率	58.1 %			
利用者数	95,000 人							
稼働率	58.1 %							

	<p>キ 横浜市的重要施策に対する取組</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>取組内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よこはまウォーキングポイント事業</td><td>参加(リーダー設置)</td></tr> <tr> <td>港南区見守り協力事業</td><td>登録参加</td></tr> <tr> <td>ペットボトル回収事業</td><td>参加(啓発・回収実施)</td></tr> <tr> <td>マイボトル推進事業</td><td>参加(啓発・事業)</td></tr> <tr> <td>修繕・物品等市内業者調達</td><td>98%以上</td></tr> <tr> <td>自主事業① 健康づくり</td><td>4 事業</td></tr> <tr> <td>自主事業② 子ども青少年育成 読書活動推進事業</td><td>5 事業</td></tr> <tr> <td>まなびの応援事業</td><td>1事業</td></tr> </tbody> </table>	事業名	取組内容	よこはまウォーキングポイント事業	参加(リーダー設置)	港南区見守り協力事業	登録参加	ペットボトル回収事業	参加(啓発・回収実施)	マイボトル推進事業	参加(啓発・事業)	修繕・物品等市内業者調達	98%以上	自主事業① 健康づくり	4 事業	自主事業② 子ども青少年育成 読書活動推進事業	5 事業	まなびの応援事業	1事業		
事業名	取組内容																				
よこはまウォーキングポイント事業	参加(リーダー設置)																				
港南区見守り協力事業	登録参加																				
ペットボトル回収事業	参加(啓発・回収実施)																				
マイボトル推進事業	参加(啓発・事業)																				
修繕・物品等市内業者調達	98%以上																				
自主事業① 健康づくり	4 事業																				
自主事業② 子ども青少年育成 読書活動推進事業	5 事業																				
まなびの応援事業	1事業																				
業務運営	<p>(5) 自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ニーズを踏まえ実施 ・施設間連携、協働 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>回数、人数等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座数</td><td>38 講座</td></tr> <tr> <td>講座参加者数</td><td>1,565 人</td></tr> <tr> <td>イベント数</td><td>5回</td></tr> <tr> <td>新規サークル数</td><td>2団体</td></tr> </tbody> </table> <p>(6) 施設維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリメンテナンスによる保全 ・自主点検結果による保守管理、修繕計画 ・各管理委託業者の点検結果による保守管理、修繕計画 ・外構植栽等の管理 	項目	回数、人数等	講座数	38 講座	講座参加者数	1,565 人	イベント数	5回	新規サークル数	2団体										
項目	回数、人数等																				
講座数	38 講座																				
講座参加者数	1,565 人																				
イベント数	5回																				
新規サークル数	2団体																				

職員育成	<p>事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>職員配置(令和5年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ・プロフェッショナルな職員、スタッフの育成</p> <p>実施研修(令和5年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>回数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実務(OJT)研修</td> <td>隨時</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>個人情報保護研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>コンプライアンス研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>人権研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>日常業務確認研修</td> <td>隨時</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>救命救急研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>館長研修</td> <td>3</td> <td>該当職員</td> </tr> </tbody> </table>	職種	人数(人)	館長	1	副館長	2	スタッフ	14	研修名	回数	参加者	実務(OJT)研修	隨時	全員	個人情報保護研修	1	全員	コンプライアンス研修	1	全員	人権研修	1	全員	日常業務確認研修	隨時	全員	救命救急研修	1	全員	館長研修	3	該当職員		
	職種	人数(人)																																	
館長	1																																		
副館長	2																																		
スタッフ	14																																		
研修名	回数	参加者																																	
実務(OJT)研修	隨時	全員																																	
個人情報保護研修	1	全員																																	
コンプライアンス研修	1	全員																																	
人権研修	1	全員																																	
日常業務確認研修	隨時	全員																																	
救命救急研修	1	全員																																	
館長研修	3	該当職員																																	

	事業計画書			
	(7)ア 収入計画の考え方			
財務	イ 増収策			
	・コロナウィルスの5類への移行定着に伴う利用促進			
	・利用団体名簿の廃止など、弾力的な施設利用促進			
	自主事業(令和6年度)			
	予算 1,120千円			
	達成目標 1,120千円(100%)			
	予算 10千円	雑収入		
	達成目標 10千円(100%)			
	ウ 支出計画			
	・ライフサイクルコスト最小化の経費削減			
その他 (上記4点以外を追記)	・水道光熱費のコスト削減			
	・書籍調達コストの削減			
	・事務費のコスト削減			
	インフルエンザ等感染症等対策			
	利用者及び職員の健康への配慮			
	・館内の清掃・消毒、換気の実施、利用者への協力依頼			
利用者等 の意見	・利用者の手指消毒等の一部継続			
	・館内掲示、デジタルサイネージ等を活用した情報提供			
	利用者等の意見の把握方法			
	・利用者ニーズ調査(ご意見箱、利用者アンケート)			
	・会議開催(利用者会議、センター委員会)			
	・自主事業アンケートなど			

《自己評価》

A:計画、目標を上回って実施、B:計画、目標を保持して実施、C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載